

船舶事故等調査報告書

平成23年5月26日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2011広第12号	
事故等種類	衝突（棧橋）	
発生日時	平成22年11月23日（火、祝日） 20時00分ごろ	
発生場所	愛媛県松山市松山港 松山港高浜5号防波堤灯台から真方位209° 700m付近 （概位 北緯33° 53.4′ 東経132° 42.2′）	
事故等調査の経過	平成23年1月13日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 旅客船 ^{コガネ}KOGANE、19トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 291-36393 広島、大昭汽船株式会社</p> <p>乗組員等に関する情報 船長、一級小型船舶操縦士</p>	
死傷者等	なし	
損傷	本船 左舷船尾部外板に亀裂 棧橋 なし	
事故等の経過	本船は、松山市松山観光港第1棧橋において、船首を北東に向け、船首尾にそれぞれ2本の係留索をとって左舷着けで係留中、平成22年11月23日20時00分ごろ、大波を受けて左舷船尾部が棧橋に衝突した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北西、風力 4 海象：潮汐 上げ潮の末期、波高 約1.5m	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	なし なし あり 本船は、松山観光港第1棧橋において、船首を北東に向けて左舷着けで係留中、棧橋に打ち寄せた波により船体が動揺し、左舷船尾部が棧橋に衝突した可能性があると考えられる。
原因	本事故は、夜間、本船が、松山観光港第1棧橋において、船首を北東に向けて左舷着けで係留中、棧橋に打ち寄せた波により船体が動揺したため、左舷船尾部が棧橋に衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	